



平成20年成人式 (ロゼシアター)

= 47 =



成人式

昭和38年1月15日
(吉原市民会館)



希望に満ちあふれていた成人式

私が成人式に参加したのは旧吉原市のころでした。式典は現在と違ってアトラクションなどはなく、厳肅な雰囲気の中で行われました。式典が終わると、住んでいる地区ごとに記念写真を撮っていたとき、今も大切にしまっています。

私は、洋服で参加をしたのですが、振りそでより洋服の女性が多かったですね。また、私も含めて、女性はみんな同じような当時ののよりの髪型をしていましたよ(笑)。あのころの私は、将来に不安を感じたことはなかったですし、将来の夢を探していました。

それから3年後に、ここ吉原市民会館で結婚式を挙げることになりました。当時は現在と比べて、みんな結婚するのが早かったですね。

現在、吉原市民会館は取り壊され、芝生広場となっています。私にとつては、閉館の式典にも合唱で参加するなど、本当にたくさんの思い出が詰まった場所です。

ことし新たに成人となった皆さんには、若さを生かして、いろんなことにチャレンジしながら、夢を追い求めていってほしいですね。



吉原市民会館とともに歩んできた
秋山 幸子さん(青島)

こちら編集室

先月、成人式の取材に行きました。「社会には『大人』として迎えられるのに、今までと変わらない自分とのギャップに戸惑いを感じている」と話す若者の正直な思いに触れました。しかし、式典に参加したことで一区切り。これからは大人にな

ったことを自覚し行動しようと、気持ちをも新たにしていました。将来への希望と不安を抱えた新成人たち。時代が移り変わり、成人式の様子も変わっても、若者パワーは今も昔も変わらないのではないかと、「富士市写真館」を見て思いました。(M)

人口	244,258人	(前月比+98)
男	121,199人	(-9)
女	123,059人	(+107)
世帯	89,162世帯	(+15) 1月1日現在
編集・発行	富士市総務部広報広聴課	
〒	417-8601 静岡県富士市永田町1-100	
☎	0545-51-0123(代)	☎0545-51-1456



広報ふじは環境に優しい再生紙と大豆油インキを使用しています

平成20年2月5日号(毎月5日・20日発行)

ホームページ <http://fujishi.jp>